

## 危機対処マニュアル等の作成例

【件名】 ○○対処マニュアル

項 目	主 な 内 容
第1章 総則	
1 目的	想定する危機
2 用語の定義	
3 役割分担	
第2章 事前対策	
1 情報収集連絡体制	連絡手段の確保, 情報連絡網の整備
2 訓練・研修	
(1) 訓練	実施方法, 実施内容など
(2) 研修	実施方法, 実施内容など
3 物資・資機材の確保	
(1) 必要な物資・資機材	品目, 数量, 保管場所など
(2) 備蓄・整備・調達方法	品目, 数量, 調達先など
(3) 維持・取扱方法	
4 啓発	
(1) 市民への啓発	実施方法, 実施内容など
(2) 事業者への啓発	実施方法, 実施内容など
5 関係機関等との連携・協力	連携・協力すべき関係機関等, 連携・協力内容 (平常時及び危機発生時) など
6 マニュアル等の検証・見直し	
(1) 検証	危機事例の情報収集・分析・整理など
(2) 見直し	市民・事業者等の意思反映, 総務部危機管理防災課への報告など
第3章 応急対策	
1 情報の収集・伝達	通報・連絡事項, 通信手段, 情報の収集・伝達方法, 関係機関等の協力, 総務部危機管理防災課への報告など
2 組織体制	情報連絡班・危機対策班の設置・構成員, 指揮命令系統, 庁内関係部等への協力要請, 危機のレベルと体制, 対策の検討・調整事項, 危機対策本部との連携体制など
3 応急対策の実施	対応すべき事項, 優先順位, 避難誘導, 二次被害防止策など
4 関係機関等との連携・協力	国・県・他の市町村及び他の関係機関等との連携・協力体制など
5 情報の提供	
(1) 市民等への情報提供	
ア 主な項目	危機の発生状況, 被害状況, 避難状況, 二次災害の危険性, 市民等が取るべき対応方法, 本市の対応状況, 応急対策の実施状況, 高齢者等要援護者への情報提供・支援の呼びかけ, 生活関連情報, 留意事項, 総務部危機管理防災課及び市長公室広聴広報課との調整など
イ 主な手段	広報媒体, 市長公室広聴広報課との調整など
ウ 専用窓口の設置	
(2) 他の市町村及び関係機関等への情報提供	
ア 主な項目	「広報担当」の設置, 報道機関への応対要領など
イ 提供時期	時期, 内容など
第4章 事後対策	
1 安全性の確認	確認すべき事項・箇所, 確認体制など
2 被災者等の支援	相談窓口等の設置など
3 復旧対策の推進	各種施設・ライフライン等の復旧, 代替施設又は代替機能の導入など
4 再発防止策の検討	危機発生及び被害拡大の原因の検証, マニュアル等の見直し, 危機管理監への再発防止策の検討結果報告など